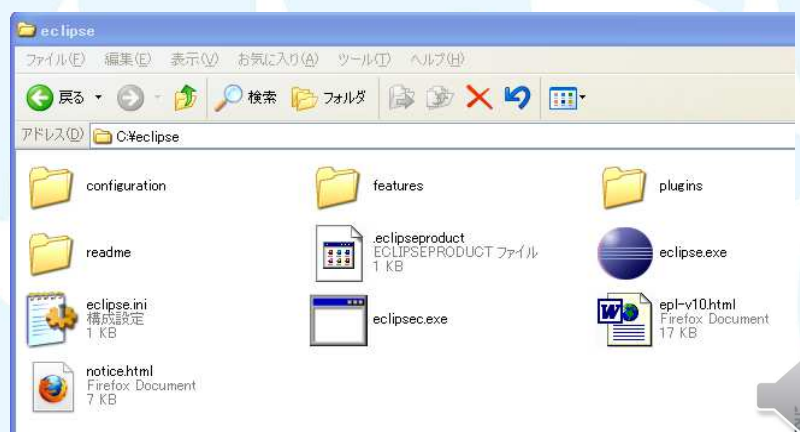


# ファイルシステムの 考え方と機能 1 位置づけと機能

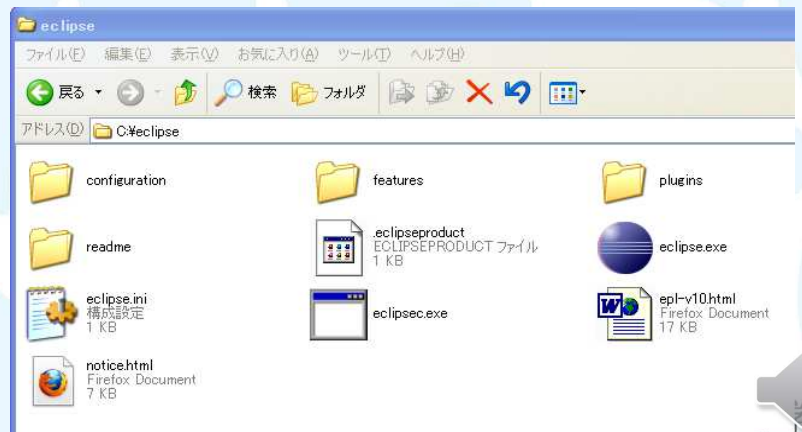
## ファイルシステムの位置付け

- いろいろな記憶媒体があるのだが、
  - なるべく同じような使い勝手に使いたい



# ファイルシステムの位置付け

- いろいろな記憶媒体があるのだが、
  - なるべく同じような使い勝手で使いたい
- 1つの媒体に多数の領域（ファイル）を置きたい
  - 媒体上の領域をどう分けて管理するか
  - 名前付け・（ディレクトリの）階層をどう管理するか

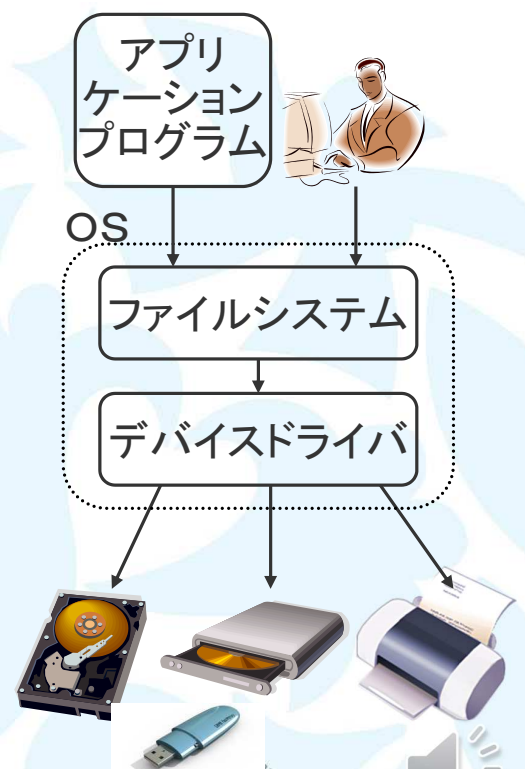


2

# ファイルシステムの位置付け

- ファイルシステムは、「ファイル」を実現する機構

ハードディスク = ファイルではない



3

# ファイルシステムの位置付け

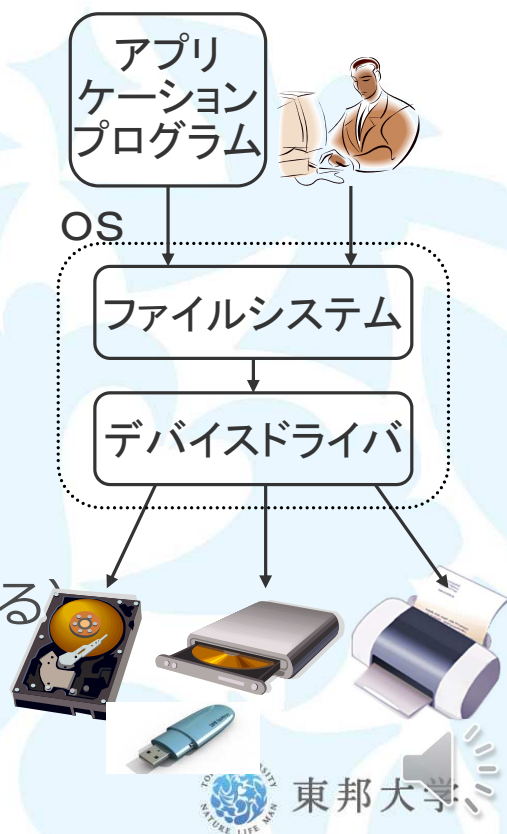
- ファイルシステムは、「ファイル」を実現する機構

ハードディスク = ファイルではない

- ハードディスクは1次元に並んだバイトの列を提供  
(アクセス単位のブロックはある)

ハードディスク

xxx.doc	yy.txt	zzz.exe	空き
---------	--------	---------	----

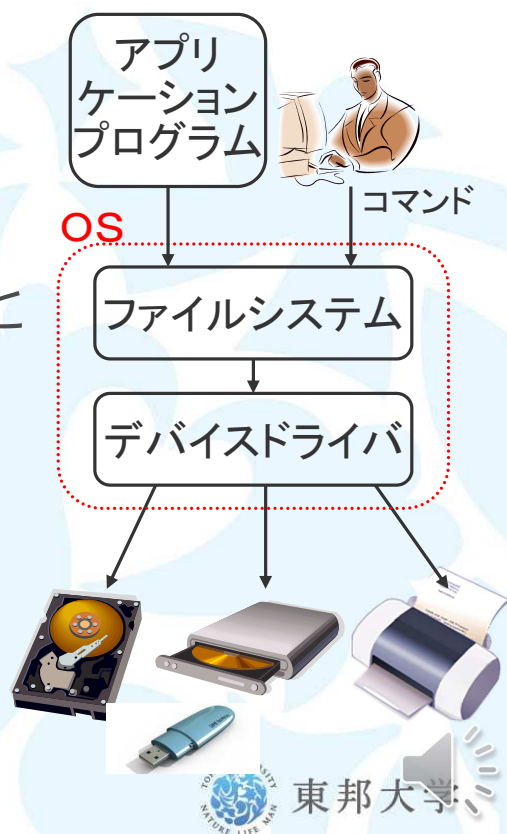


# ファイルシステムの位置付け

- ファイルシステムは、「ファイル」を実現する機構

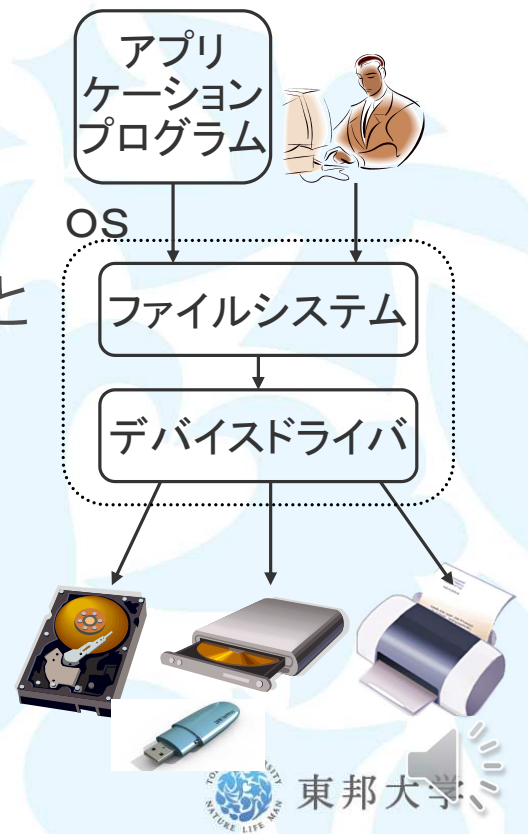
- OSの一部で、

- 利用者 (コマンドやアプリ) と記憶媒体の間を取り持つ



# ファイルシステムの位置付け

- ファイルシステムは、  
「ファイル」を実現する機構
- OSの一部で、
  - 利用者 (コマンドやアプリ) と  
記憶媒体の間を取り持つ
- 役割は、大別すると
  1. ファイル操作の一元化
  2. ファイルの名前付け
  3. 記憶領域の管理

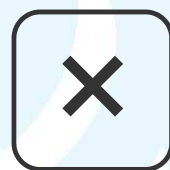


6

ファイルシステムの  
位置づけと役割・機能が  
理解できましたか？



次へ



7